

年 月 日

鹿児島大学病院 眼科 で

網膜・脈絡膜疾患の治療を受けた患者さんへ

( 生命科学・医学系研究に関する情報 )

当院では、以下の生命科学・医学系研究を実施しております。生命科学・医学系研究とは、従来の臨床研究、疫学研究、ヒトゲノム・遺伝子解析研究を含み、人を対象として国民の健康の保持増進、患者さんの傷病からの回復、生活の質の向上に資する知識を得る等を目的とする研究のことです。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

#### 【研究課題名】

鹿児島大学における網脈絡膜疾患に対する手術術式の変遷と手術成績の後ろ向き研究

#### 【研究の目的】

網膜・脈絡膜疾患等に対する手術成績を調べることで、より有効な手術方法の選択を可能にする事を目的とします。

#### 【研究の方法】

研究期間内に鹿児島大学眼科を受診された患者さんの、通常診療で得られたデータ（視力・眼圧・眼底写真、走査型レーザー検眼鏡の画像、光干渉断層計の画像など）を解析し、各術式毎に術前の患者背景や手術後のどのように経過するかを比較し、手術治療の有用性を検討します。

#### 【研究期間】

研究実施許可日 ～ 2028年12月31日

### 【対象となる患者さん】

2009年1月1日から 2024年8月31日までに、鹿児島大学病院眼科で網脈絡膜疾患の外科的治療 (レーザー治療や硝子体注射を含みます)を受けた患者さんを対象にしています。 比較のために当院や研究協力機関である井後眼科・青雲会病院にて治療した症例も解析対象とします。

### 【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

診療録から、以下の情報を利用して研究を行います。

- ・眼科の一般的な検査結果（視力・眼圧・屈折・眼軸長など）
- ・治療後に得られた一般的な検査結果
- ・検査によって得られた画像（走査型レーザー検眼鏡、光干渉断層計による網膜の断層写真と網脈絡膜血管の写真、眼底写真、自発蛍光検査、眼底造影検査など）
- ・性別、年齢、生活歴（経済的な状況、独居、同居、家族構成、飲酒、喫煙）、治療歴、当院眼科で測定した血圧、血液検査などの検査結果
- ・手術記録（手術時間、使用した手術補助剤の種類、術式など）

これらの情報は研究責任者・研究分担者によって解析されます。情報管理の責任者は主任研究者となります。

### 【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 橋口 照人

### 【研究組織】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

#### 【研究機関】

鹿児島大学病院 感覚器センター 眼科

#### 【研究責任者】

鹿児島大学病院 感覚器センター 眼科

教授 坂本泰二

【試料・情報の管理責任者】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科長 橋口 照人

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や生年月日など、患者さんを直接特定できる個人情報を特定の個人を識別することができないよう加工します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。各種検査から得られた画像について専門的な画像処理や統計学的解析が必要な場合には、J-CREST（Japan clinical retina study）の専門家に委託する可能性があります、その際は匿名化した試料のみを提供し個人情報を含む（対応表を含む）データは提供しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、公的研究費（厚生労働科学研究費）で実施しますので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 感覚器センター 眼科

教授 坂本泰二

電話 099-275-5402      FAX 099-265-4894